

リリ・レイ

エディット・ピアフを歌う

Chante
Piaf

試練 喪失
苦悩 祈り
慈愛……

—ピアフ没後50周年
Édith Piaf への
オマージュ リサイタル

全曲 フランス原語 歌唱
日本語訳詩字

出演 構成 演出 リリ・レイ
ピアノ・アレンジ 近藤正春
ベース 店網邦男
パーカッション 宮崎 仁
賛助出演 川島 豊
字幕映像 松浦進一

2013年 8月9日(金)
内幸町ホール

[時間] 開場 18:30 / 開演 19:00

[料金] 5,000円 全席自由席

ご予約・お問い合わせ

TEL 090-9834-3550 03-5429-1955
<http://chansonier.chanson-tokyo.jp>

東京シャンソンアカデミー

リリ・レイ ブログ <http://blog.goo.ne.jp/1955piafsuki>

主催：内幸町ホール

ピアフ没後 50 周年 Édith Piaf へのオマージュ リサイタル

●愛の讃歌

貴方が去っても死んだとしても 神は二人を必ずあの青い天国で再び一緒にして下さるわ。そこには何の試練も苦悩もない。

●アコルディオン弾き

戦争へ行って死んだ帰らない貴方のジャバの演奏が聞こえる。指が体を上へ下へと掻き鳴らす。…「音楽を止めて」

●ある日の恋人

皿洗いの私は あの光景を忘れられない。昼間から貸し部屋で愛し合い翌日手と手を取り死んで いった二人の笑みを…

●美しい恋物語

何故私を一人にしたの？ 私達の愛し合った美しいあの時を忘れられない 私は街を彷徨い歩き男に身をゆだねる。でも私には貴方しか居ない。帰ってきてくれるはずよねえ。

●群集

熱い祭の日 群集の人波が一人の男の腕の中に私を押しやる。体は一つに重なり踊る 官能の束の間。そして群集の波が彼を引き裂く。そして再び会う事も無い。

●恋は何のため

恋は何のため？ 悲しく切ないけれど 甘い喜び溢れる素晴らしいものなのよ。 貴方は 私の最初で最後の恋人。貴方の前にも後にもこの恋は無いのよ。

●こんな風にして

こんな風に私を愛してちょうだい。目を閉じて貴方の愛撫を思い出す。

●十字架

神よ。なんと数多の十字架がこの世にはあるのだろうか。でも私には愛と同じくらい大きな「忍耐」という十字架が頭の中にあり その重さで死んでしまいそうです。

●白衣

三年も 八年も 精神病院の中に暮らしている。私は狂っていないのに。ほら 言ったでしょうが…彼が戻って 来たじゃないのよ。白衣の手じゃない。白いブラウスで踊った時の二人の手が歌ってる。笑ってる。はっはっはは。

●谷間に三つの鐘が鳴る

山奥の小さな教会の鐘。ジャンフランソワ・ニコが生まれた日と結婚した日 そして神に召される日に 鳴り響く。鐘は教えてくれる「皆さん恐れる事はない。肉体が朽ちた後 永遠の愛と魂を得るのです」と。

●バラ色の人生

君のための僕 僕の為の君…と一生を誓ってくれば バラ色の人生だわ。

●パダムパダム

四六時中私に恐ろしい音が聞こえる。パダムパダムと追いかけてくる。音楽家達のかき鳴らす曲は「今度はお前が泣く番だ。幾人もの男達に抱かれたお前への仕返だ」と私を責める。

●パリの空の下

パリの空の下シャンソンは流れる。パリは雷も落とすし雨も…でも 意地悪じゃないパリは最後に虹を掛けてくれる。

●ピガール通り

ピガールにいれば綺麗に見えた路上の女。男に誘われモンパルナスで暮らすけれど 男は言う「ここでは綺麗に見えない。別れよう」と。ピガール通りでは美しい女なのに…また元の暮らしに戻るだけ。

●ミロール

ねえ よってらっしゃい。ミロールさん。何だか浮かぬ顔してさ。泣いてるの？ あらまあ。路の女の私が慰めてあげる。笑ってごらん。踊ってごらん。ほーら。ブラボーミロール。

●メアキュルパ (私の七つの罪)

私は貴方への愛するゆえに 七つの罪を犯した。傲慢 嫉妬 怠惰 強欲 暴食 色欲。貴方が望むなら この罪を再び犯すでしょう。

●私の回転木馬

貴方は私をくらくらに 目をまわさせる回転木馬だわ。この世は 夢中になった私と貴方だけ。二人だけの世界しかないのよ。

●私の神様

あー神様。お願いします。もう少しの間 彼を私から奪わないでください。たとえ私が悪かったとしても どうかお願いします。神様モンディユ。

●私の外人部隊の兵隊

美しく スマートで 砂のにおいがした男。私を朝まで愛してくれた兵隊は戦場へ行き戻らなかった。愛していると言えばよかった。二人で遠くに行く夢を抱いた。忘れられない一夜の恋。モン レジオネール。熱い砂の下に彼は埋められた。ブロンドの髪は太陽に光っていた。

●私を連れて行って

ピガールの夜は更ける。退廃の香り漂うピストロ。朝まで女が一人。そして歌う。「何処かへ連れて行って。ここから 私を連れ出して。遠くへ 遠くへ 連れて行って。」

●私は後悔しない

人が私にした良い事 悪い事。そんな事皆 過去は焼き捨ててゼロから出発するわ。私は何も後悔しない。あなたと共に始める。

<当日のプログラム曲目は、構成・演出により順番は異なります>

チケット申込み書

送信先 FAX 03-5429-1954

ふりがな

全席自由 5,000 円

氏名

チケット枚数

枚

住所 〒

電話

FAX

携帯

E-mail

@

〒 157-0066 東京都世田谷区成城 9-17-1 E-mail reiko@bolero.plala.or.jp
TEL 090-9834-3550 03-5429-1955